

平成24年度事業の実施状況（主要事業）

## 大和市文化祭 【開始年度：昭和28年度】

## 計画の位置づけ

- 施策目標 1** 市民の暮らしと文化芸術とのつながりを深める  
**具体的方策 1-1** 文化芸術に日常的に触れることのできる機会の創出  
**具体的方策 1-3** 文化芸術活動への参加を促す取り組みの推進  
**具体的方策 1-4** 市民の主体的な文化芸術活動への支援

## ■実施目的

多くの人に文化芸術を鑑賞、参加、創造する機会を提供し、主体的な活動を促進する。

## ■実施日時

平成24年10月27日（土）～11月3日（祝）〔7日間〕 ※10月29日（月）は休館  
 午前10時～午後5時〔最終日は午後3時まで〕

## ■実施会場 生涯学習センター

## ■来場者数 2,084人

## 【来場者数の推移】

開催年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度
来場者数	1,475人	1,753人	1,703人	1,704人	1,820人

## ■実施イベント

## ①一般公募展「書・絵画・写真」

市民から募集した書・絵画・写真の作品を展示しました。また、最終日には、各部門の市長賞、議長賞などを受賞した方の表彰式を開催しました。

出品者数：231人（書：86人 絵画：75人 写真：70人）

## 【出品者数の推移】

開催年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度
書の部	76人	88人	70人	84人	83人
絵画の部	72人	80人	60人	68人	69人
写真の部	60人	60人	59人	58人	55人
合計	208人	228人	189人	210人	207人

## ②特別企画展「安藤泉 鍛金彫刻展」

鍛金彫刻家 安藤泉氏（平成21年度文化芸術顕彰受賞者）の企画展を開催しました。

開催日時：10月27日（土）～31日（水）〔4日間〕 ※10月29日（月）は休館

## ③市民芸術祭「祭の鼓動」（企画運営：大和市民芸術祭実行委員会）

市内を中心に活動する団体によるステージ発表、ロビー展示を開催しました。

開催日時：11月3日（祝） 午前10時～午後4時

参加団体：舞台（11団体） 展示（6団体）

## ④あなたが主役☆なりきりフォトコンテストプレ展示会

大和を舞台にしてドラマや映画、アニメの「名シーン」を再現し、主人公になりきった写真を展示しました。（主催：大和市イベント観光協会）

# 対話による美術鑑賞推進事業 【開始年度：平成23年度】

## 計画の位置づけ

- 施策目標2** すべての子どもが文化芸術に親しめる環境をつくる  
**具体的方策2-2** 質の高い文化芸術に触れることのできる機会の創出  
**施策目標3** 文化芸術の振興を牽引する担い手を育てる  
**具体的方策3-3** 文化芸術プロデューサー、文化芸術ボランティアの育成

## ■平成23年度の取り組み

- ①美術鑑賞シンポジウムの開催（平成24年2月25日（土）／参加者95人）
- ②市民ボランティアの募集、選考（応募者から13人を選出）

## ■平成24年度の取り組み

対話型美術鑑賞ガイドスタッフ養成研修の実施（毎月2回実施）

### 【企画運営（委託先）】

NPO法人 芸術資源開発機構（ARDA アルダ）

### 【研修内容】

- ・対話による美術鑑賞の基本と理論の習得。
- ・事前授業＋美術館訪問型とクラス内授業型の基本モデルの構築。
- ・活動手引きの作成。（学校向け、コーディネーター向け、ファシリテーター向け）

### 【プログラム】（15～24回は11月以降の予定）

回	内容
1	自己紹介、ガイダンス
2～5	対話による美術鑑賞とは？【理論編】 ・3つの質問とその意味 ・パラフレーズとリンキング ・Thinking Through Art ・美的発達段階 ・学習指導要領について ・聴く、応答するワークショップ ・作品選び
6～12	対話による美術鑑賞【実践編】 ・VTS演習コーチング ・作品選び ・カードゲームについて ・VTS体験 ・美術館訪問と学校訪問について ・美術館訪問と学校訪問の準備 ・カードゲーム、ファシリテーション練習
13	図工部会（小学校先生30～50名程度）でカードゲームの実践
14	損保ジャパン東郷青児美術館 月曜美術館見学、下見
15	渋谷小学校の打合せ
16	渋谷小学校 事前授業（5年生3クラス88人）
17	渋谷小学校 損保ジャパン東郷青児美術館授業
18	草柳小学校との打合せ
19	草柳小学校 校内授業（5年生3クラス103人）
20	引地台小学校との打合せ
21	引地台小学校 事前授業（5年生2クラス56人）
22	引地台小学校 美術館現場打合せ
23	引地台小学校 美術館訪問型授業
24	授業の振り返り

## 大和市子ども読書フォーラム 【開始年度：平成24年度】

### 計画の位置づけ

**施策目標 2** すべての子どもが文化芸術に親しめる環境をつくる  
**具体的方策 2-5** 子どもの読書活動の推進

### ■実施目的

大和市における学校図書館教育の取組を市内に周知するとともに、不読傾向のある子どもたちへの対策を含め、学校・家庭・地域が連携して子どもたちの読書活動の推進を図る。

### ■実施日時

平成24年10月20日（土） 午後1時30分～午後4時  
※読書週間の一環イベントとして開催

### ■実施会場 大和市保健福祉センターホール

### ■来場者数 230人

- ①大和市立学校関係者（教員・保護者・児童生徒・PTA関係者など）
- ②図書館関係者（市立図書館職員・ブックスタート関連課など）
- ③一般市民（読み聞かせの会・読書ボランティアなど）

### ■実施内容

- ①「大和市子ども読書感想文コンクール」表彰式及び感想文の朗読  
応募作品：5,922作品 15の優秀作品等を表彰
- ②大和市の子ども読書活動推進の取組報告  
大和市立小中学校、市立図書館の取り組み
- ③講演「本を読む子は必ず伸びる」 講師：五十嵐 絹子氏

#### 【講師プロフィール】

五十嵐 絹子氏

昭和41年より、山形県鶴岡市の専門・専任・正規の学校司書として鶴岡市内小学校5校、中学校2校に勤務。

平成15年に学校図書館賞の大賞を受賞した朝暘（ちょうよう）第一小学校には、平成7年より12年間勤務し、同校の図書館活用教育のかなめとして図書館活動を支えた。現在はフリーで「学校図書館アドバイザー」として学校図書館の応援をしている。

#### ※学校図書館賞

全国学校図書館協議会創立20周年の記念行事として創設されたもので、学校図書館の一層の発展を図るため、学校図書館の振興に著しい業績を示した個人および団体を顕彰するもの。

この賞は、運動の部（学校図書館運動の推進）、論文の部（学校図書館に関する著作・論文）、実践の部（学校図書館の実践活動）の3部に分かれている。3部を通して最も優秀なものに、学校図書館大賞を授与する。

# YAMATOイラストレーションデザインコンペ

【開始年度：平成23年度】

## 計画の位置づけ

- 施策目標1** 市民の暮らしと文化芸術とのつながりを深める  
**具体的方策1-1** 文化芸術に日常的に触れることのできる機会の創出  
**施策目標3** 文化芸術の振興を牽引する担い手を育てる  
**具体的方策3-3** 若者への創造活動への支援

## ■平成24年度応募要項

- ①公募テーマ 「愛」
- ②応募資格・応募作品
  - ・国内在住の50歳未満のアマチュアによる平面作品（共同制作作品も可）。
  - ・1人（組）最大3点まで。オリジナルで未発表のもの。（応募無料）
  - ・用紙サイズA4判。縦横使い、画材、彩色は問わず。手描き、デジタルいずれも可。
- ③応募受付期間  
平成24年9月1日（土）～12月10日（月）当日消印有効
- ④審査員  
及川正通氏（イラストレーター、審査委員長）  
伊藤桂司氏（イラストレーター、アートディレクター）  
江上隆夫氏（クリエイティブディレクター、コピーライター）
- ⑤審査・発表  
審査の上、入賞作品を決定。入賞作品は、表彰式（2月開催予定）にあわせて発表。
- ⑥賞  
最優秀賞1点（5万円） 優秀賞3点（3万円）

## ■平成23年度コンペ入賞者の活用（10月末実績）

YAMATOダンスフェスティバルポスター、YAMATO ART100ポスター、  
第2回YAMATOイラストレーションデザインコンペポスター、大和市文化祭ポスター、  
大和市ホームページ検索アイコン

## ■YAMATO ART100円ショップ

- ①実施目的  
イラストレーションデザインコンペの関連イベントとして、より多くの市民にイラストの魅力  
を伝えることを目的に実施する。
- ②実施日時  
平成24年12月1日（土）午後1時～午後4時、2日（日）午前10時～午後4時
- ③実施会場 イオンモール大和 ウォーターコート
- ④実施内容  
第1回コンペ入選者によるクリスマスポストカードの展示販売  
大和市在住アーティストによるアート雑貨の展示販売  
※売り上げは、公益社団法人企業メセナ協議会「芸術・文化による震災復興支援ファンド」  
に寄附を行う。

## つる舞の里歴史資料館企画展 【開始年度：平成10年度】

### 計画の位置づけ

- 施策目標3** 文化芸術の振興を牽引する担い手を育てる  
**具体的方策3-3** 文化芸術プロデューサー、文化芸術ボランティアの育成  
**施策目標4** 大和の文化芸術の魅力を内外にアピールする  
**具体的方策4-5** 歴史的資源の知名度、認知度の向上

### ■地下5mの世界 一再発見・月見野遺跡群

①実施期間 平成24年7月28日（土）～9月23日（日）

#### ②実施会場・実施時間

大和市つる舞の里歴史資料館 午前9時～午後5時

大和市下鶴間ふるさと館 午前10時～午後4時

#### ③来館者数

2,176人（つる舞の里歴史資料館：1,496人 下鶴間ふるさと館：680人）

#### 【企画展のテーマと来館者数の推移】

開催年度	企画展テーマ	来館者数
H19年度	寄木細工・伝統工芸への道	741人
H20年度	幻の林間都市計画～雑木林に描かれた夢の一大都市	1,103人
H21年度	大和誕生～明治・大正・昭和の大和市	1,141人
H22年度	漫画家・村上もとかの世界～村上作品の魅力を探る～	2,644人
H23年度	黒船がやってきた！幕末を迎えた江戸近郊農村の様相	3,101人

#### ④関連イベント

##### ○講演会「月見野遺跡群上野遺跡～近年の調査結果より」

実施日時：9月16日（日）午後2時～午後3時

実施会場・参加者：つきみ野学習センター・47名

##### ○つるまい土曜講座

7月28日（土）午後2時～午後3時：企画展展示解説（参加者25人）

8月25日（土）午後2時～午後4時：弓矢をつくろう！（参加者29人）

9月22日（土）午後2時～午後3時：企画展展示解説（参加者28人）

##### ○来館者証明書の発行（協働事業：NPO法人旅めぐり証明発行基金会）

来館者の写真を合成した証明書を発行（317枚）

##### ○「感動の記録」コンテスト（協働事業：NPO法人旅めぐり証明発行基金会）

来館者の「感動の記録」として感想文や絵、記念写真を使用した作品を募集し、優れた作品を表彰（参加者：7人）

##### ○ボランティアガイド育成講座

（文化庁補助事業：大和市遺跡・歴史施設PR事業実行委員会）

つる舞の里歴史資料館を中心としたボランティアガイドを育成する講座を実施

（参加者：16人・うちボランティア登録者：15人）

## やまと世界料理の屋台村 【開始年度：平成22年度】

### 計画の位置づけ

**施策目標5** 多文化共生社会の実現を目指し、様々な文化を親しめる環境をつくる  
**具体的方策5-2** 外国の文化や芸術に触れる機会の創出

### ■実施目的

「食」などを通し、広く市民に外国文化への興味を持ってもらうために実施する。

### ■実施日時

平成24年10月28日（日） 午前10時～午後3時

### ■実施会場 大和駅東側プロムナード

### ■来場者数 3,500人

#### 【来場者数の推移】

開催年度	H22年度	H23年度
来場者数	8,000人	5,000人

### ■実施内容

国際色豊かな料理店9店舗と、今年の市民まつりで開催された「大和B級グルメ王座決定戦Y-1グランプリ2012」の上位3店舗、合計12店舗が屋台を出店しました。

このほか、会場内では大和市の海外友好都市（韓国・光明市）の紹介、ステージではフラダンス、南米音楽の演奏などが行われました。

#### ○屋台出店団体

- ・マイスグッドスピード（南米・イタリア料理）
- ・タコスマイル（メキシコ・アメリカ料理）
- ・KAFKAS KEBAB（トルコ・イスタンブール料理）
- ・タイ・ラオス家庭料理 パカーラン（タイ・ラオス料理）
- ・インド料理 RANI（インド・バンングラデシュ料理）
- ・アジアサイアムフード（タイ料理）
- ・タイレストラン リナ（タイ料理）
- ・総合市場 韓国村（韓国料理）
- ・湘南珈琲工場（イタリア料理）
- ・炭火串焼物語 SAKE（Y-1 2012優勝&審査員特別賞）
- ・炭火・七輪ホルモン焼 珍満（Y-1 2012準優勝）
- ・つくば屋（Y-1 2012準々優勝）